

# 人権問題：アイヌの人々に対する 理解を深めよう

北海道を中心にサハリン、千島列島や東北地方などに古くから住んでいたアイヌの人々は、豊かで独自の文化や伝統を築き上げてきました。

しかし、明治維新以降は、土地を奪われたり、アイヌ語の使用が禁じられるなどの大々的な同化政策が行われ、その結果、民族としての誇りを奪われることになりました。

その後、アイヌの人々を中心に民族の誇りを取り戻す動きが起こり、時代とともに発展してきました。そして1997年（平成9年）5月には、それまでアイヌの人々の生活を規定していた「北海道旧土人保護法」が廃止され、「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律」（アイヌ文化振興法）が施行されました。この法律の目的には、アイヌの人々の民族としての誇りが尊重される社会の実現を図ることが掲げられています。

しかしアイヌの人々に対する理解不足から、就職や結婚などにおける偏見や差別が依然として存在しています。私たち一人一人が、先住民族であるアイヌの人々の歴史や文化・伝統を尊重する心をもつことが、その解消につながります。



豊平川での新しいサケを迎える儀礼（札幌アイヌ文化協会蔵）



もくぐう  
イノカ（木 偶）。サハリンアイヌが用いたもので、クマの霊送りのときにつくり、豊猟を祈る。

（旭川市博物館蔵）



- 世界の先住民の国際10年（国連）・・・1994年（平成6年）
- アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律・・・1997年（平成9年）
- 第二次世界の先住民の国際10年（国連）  
・・・2005年（平成17年）

# アイヌ民族への正しい理解を

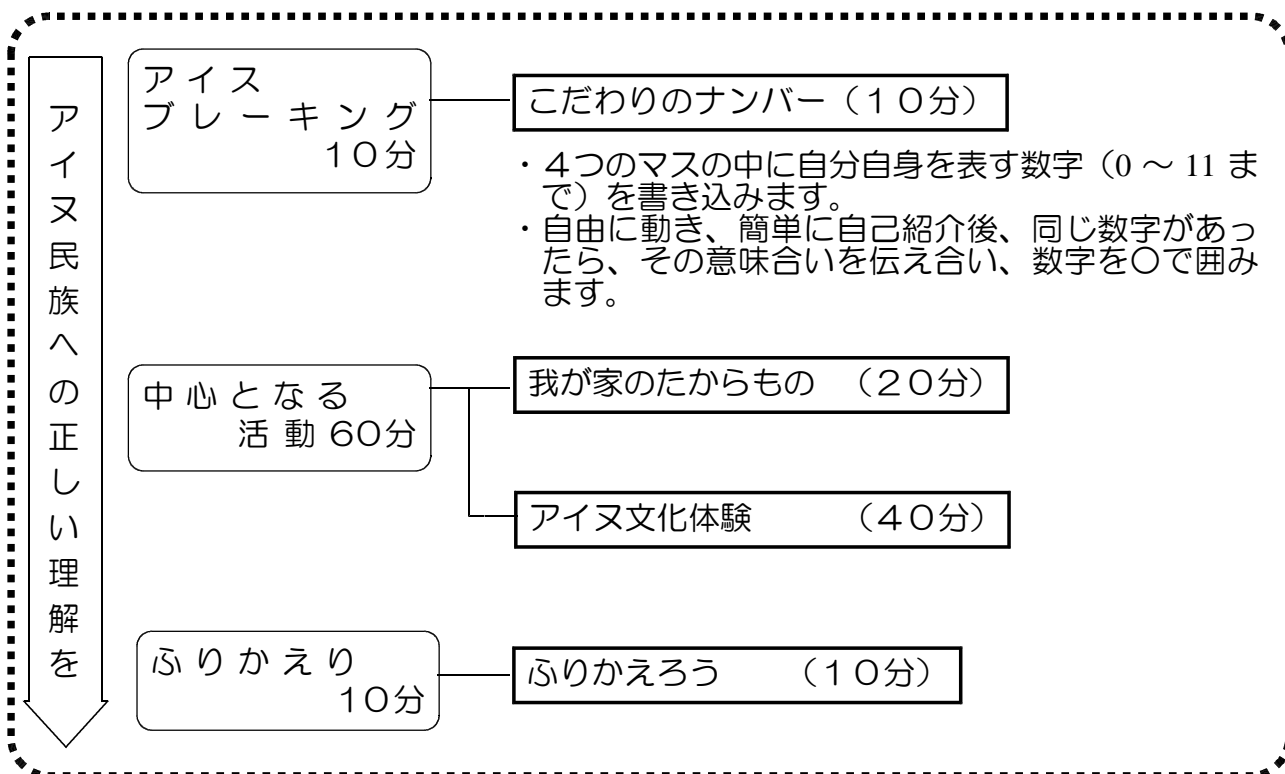
～先住民族であるアイヌの人々の理解を～



## ねらい

少数民族であるアイヌの人々の歴史や文化・伝統に関して理解を深め、グローバルな社会を築くための方法を考えます。

## 学習の流れ (80分)



## 元気の出るメッセージ



札幌の地名は、「サツ・ポロ」乾いた広いところ、「サツ・ポロ・ペツ」湿原を流れる大事な川(豊平川を意味)などを意味するアイヌ語から由来しているのを知っていますか？

アイヌの人々は、昔から日本列島に住んでいた民族です。

アイヌの人々の歴史や文化・伝統を理解し尊重することは、私たち自身の歴史や文化・伝統を大切にすることなのです。



## 我が家のたからもの

- 1 5、6人のグループになります。
- 2 自分の家に代々伝わる宝物、習慣、日常生活上の知恵や教えなどを思い起こして書き出します。
- 3 グループの中で、「我が家の〇〇自慢！」として発表します。
- 4 それらはどのように伝わってきたのか、何を大切にしてきたのかを話し合います。

### ポイント

親から子へ、子から孫へと伝えられてきたものを、小さなものから大きなものまで、物心両面から考えます。



## アイヌ文化体験

- 1 アイヌ文化にふれます。  
ムックリの演奏、アイヌ文様トレース、アイヌ語などを体験します。
- 2 アイヌの人々について紹介した冊子やビデオを活用し、歴史や文化・伝統について学習します。
- 3 アイヌの人々が大切にしてきたものについて考えます。
- 4 気づいたことや感じたことを話し合います。

### ポイント

衣装、装飾具、生活用品、工芸品などを準備し、いろいろなアイヌ文化にふられるようにします。

必要に応じて、冊子やビデオに関する説明をしたり、アイヌ文化の伝承者の実演や講演があると更に効果的です。



# 我が家のたからもの

☆ 我が家に代々伝わるのは



こうして伝わってきた!

大切にしてきたのは...

参 考

## 【アイヌ文化を考える】



日用品や装飾具



平成 18 年度安足地区

人権教育担当者研修より

講師 星野 工 氏



衣装

### <問い合わせ先>

(財) アイヌ文化振興・研究推進機構

〒 060-0001 札幌市中央区北一条西 7 丁目

TEL 011-271-4171 FAX 011-271-4181



# 人権問題：外国人の人権を尊重しよう

国際化が進み、栃木県にも多くの外国人が生活し、働いています。こうした中、人種や肌の色、言語、文化、宗教、生活習慣の違いからくる誤解や偏見などがあることも否めません。この誤解や偏見から、アパートやマンションなどへの入居拒否や、商店や浴場などへの入店拒否、就労に関する不合理な扱い、差別発言など、様々な問題が起きています。

文化や生活習慣が違ったり、経済的に発展途上の国や地域の人々だったりというだけで、不信感を抱いたり、不平等や不利益な対応をしたりすることがないように、私たち一人一人が、誤った情報や偏見にとらわれない人権感覚を身につけることが必要です。

国際社会の一員として、相互に理解を深め、互いの多様な文化や習慣、価値観等の違いを認め合い、国籍や人種、民族を問わず、すべての人の人権を尊重し合う共生社会を実現することが求められています。



【世界の切手】



- 国籍法・・・・・・・・・・・・・・・・・・1950年(昭和25年)
- 出入国管理及び難民認定法・・・・・・・・・・1951年(昭和26年)
- 外国人登録法・・・・・・・・・・・・・・・・・・1952年(昭和27年)
- 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律・・・・・・・・・・1994年(平成6年)

# あなたは前に進めますか？

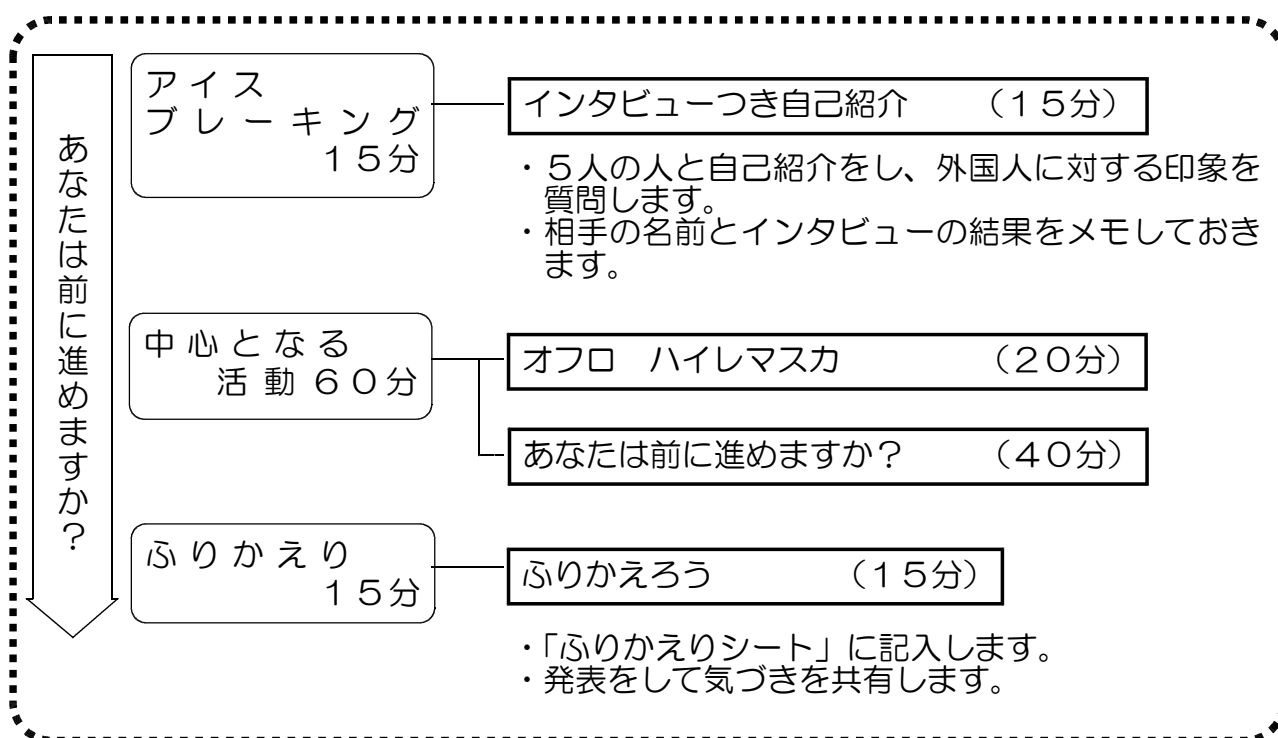
～外国人に対する固定観念や偏見に気づく～



## ねらい

私たちの日常生活の中にある外国人に対する固定観念や偏見に気づき、地域で共に暮らすために必要なことを考えます。

## 学習の流れ (90分)



## 元気の出るメッセージ



外国人の名前を呼ぶ場合は、フルネームで呼んだあとに普段使っている敬称（様、先生、さん）をつけるようにしましょう。

また、名前をどのように呼んだらよいか、直接本人に聞いてみるのもよいでしょう。

ささいなことかもしれませんが、もしかしたら、呼び捨てにされたりすることで、イヤな思いをしている人もいられるかもしれません。文化や習慣の違いのため、呼び方はいろいろですが、呼ばれる側の立場になって考えることが大切です。



## オフロ ハイレマスク



- 1 以前、「外国人お断り」という看板を掲げた入浴施設がありました。  
なぜ外国人の入浴を断ったのか、ワークシートに記入しグループで話し合います。
- 2 グループでまとめたものを、カードに記入し黒板に貼ります。
- 3 外国人の立場から、グループで反論を考え、カードに書いて黒板に貼ります。
- 4 断った理由と、その反論について、気づいたことを話し合います。



断る理由には、外国人に対する固定観念や偏見が含まれていることに気づくことが大切です。



## あなたは前に進めますか？



- 1 配られた役割カードを読み、書いてある人物になるためのイメージづくりをします。
- 2 一列に並び、ファシリテーターの読み上げるできごと・状況に「そのとおりです」と答えられる人だけ、一步前に進みます。
- 3 全員の役を発表し、自分の最終的な位置と、周囲の人たちとの位置関係を確認します。
- 4 気づいたことや感じたことを、全体で話し合います。



アクティビティが終わるまで、無言で行います。「できごと・状況カード」は必要に応じて選択しましょう。

自分の役に対してどのようなイメージをもったかを確認し、誤解や偏見によって行動していないかどうかをふりかえることができます。



# オフロ ハイレマスカ

「オフロ  
ハイレマスカ？」



「えっ!?それはちょっと…」



「ハイッテハ  
イケナイノデスカ？」



断った理由

だって、外国の人は

外国人からの反論

ソレハオカシイネ

## あなたは前に進めますか？ 役割カード

\*切り離して使いましょう

日本人で、地方都市の市役所で働いています。

東南アジアの国から来日し、飲食店で夕方から深夜まで働いています。

南米の国から来日し、農家で朝早くから夕方まで、農業研修をしています。

会社の転勤でアメリカから来日し、日本支社で働いています。

ヨーロッパの国から来日し、英会話の塾で講師として働いています。

アフリカの国から来日し、ダンサーとして、いろいろな場所で踊っています。

東アジアの国から来日し、工事現場で仕事をしていません。

中近東の国から来日し、小さな工場で危険な仕事をしています。

ロシアから来日し、ロシア料理店で、コックとして働いています。



## あなたは前に進めますか？ できごと・状況カード

- あなたは、自分の入りたいお店に入るのを断られたことはありません。
- あなたは、1人で自由に住める部屋をもっています。
- あなたは、自分の名義で車を買うことができます。
- あなたは、警察に呼び止められることを恐れていません。
- あなたは、手助けが必要な時に、頼りとするところがあります。
- あなたは、友だちを自宅での夕食に招待することができます。
- あなたは、病気になったときに病院に行くことができます。
- あなたは、必要に応じて学習することができます。
- あなたは、深刻な経済的困難に直面したことはありません。
- あなたは、毎月決まった額の収入を得ることができます。
- あなたは、他の人より賃金が安いと感じたことはありません。
- あなたは、他の人より危険な仕事をさせられていると感じたことはありません。
- あなたは、決まった日に仕事を休むことができます。
- あなたは、看板や案内板の文字が読めなくて困ったことはありません。
- あなたは、自由に旅行に出かけることができます。
- あなたは、自分の能力が正しく評価されていると感じています。
- あなたは、役所に行き住民票をとることができます。
- あなたは、国及び地方の選挙に投票することができます。
- あなたは、肌の色で差別されていると感じたことはありません。
- あなたは、〇〇人のために差別されていると感じたことはありません。



### 【外国人も分かりやすい表記の手引き】



栃木県産業労働観光部国際課では、在住外国人や観光客などの利便性向上のため、公共施設、交通機関、観光地、医療機関等における施設名・案内等の表記について、統一的な普及促進を図ることを目的とした手引き書「外国人も分かりやすい表記の手引き」を発行しています。一度ご覧ください。

手引き（URL）：<http://www.pref.tochigi.jp/life/kokusai/kyouryoku/resources/all.pdf>

問い合わせ先 栃木県産業労働観光部国際課

TEL 028(623)2198 FAX 028(623)2199



# ふいかえいシート

★私が学んだことは	★職場に戻ってしたいことは
●私が気づいたことは	●私がこれから実行しようと思うことは
◆私が驚いたことは	◆職場の仲間に知らせたいことは
■私がうれしかったのは	■グループの仲間に言いたいことは
◎私が感動したことは	◎その他

# 人権問題：H I V感染者に対する 偏見をなくそう

H I V（ヒト免疫不全ウイルス）感染症は、進行性の免疫機能障害を特徴とする疾患であり、このウィルスによって身体の免疫機能を侵される病気のことをエイズといいます。

わが国には、13,000人（平成19年7月現在）を超えるH I V感染者、エイズ患者がいます。エイズは、1981年（昭和56年）にアメリカで最初の症例が報告されて以来、その広がりは世界的に深刻な状況にあります。わが国においても昭和60年3月に最初の患者が発見されました。

H I V感染症は、その感染経路が特定している上、感染力も弱いことなどから、正しい知識に基づいて通常の日常生活を送る限り感染を恐れる必要はありません。また、医療技術の進歩によって、感染したとしても通常の生活を送ることが可能となりました。

しかし、誤った知識や無理解から、これまで多くの偏見や差別を生んできました。医療の現場で診療を拒否したり、療養や介護の施設で受け入れに消極的であったり、会社の健康診断で本人の同意なく感染の有無を検査しプライバシーを侵害したりするなど、社会生活の様々な場面での人権問題となって現れました。

エイズに関する正しい知識は徐々に普及されてきていますが、感染経路などによっては、まだまだ感染者への偏見も残っているといえます。



レッドリボン



- エイズ予防法・・・・・・・・・・・・・・・・ 1988年（昭和63年）
- 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律  
・・・・・・・・ 1999年（平成11年）

# あなたならどうしますか？

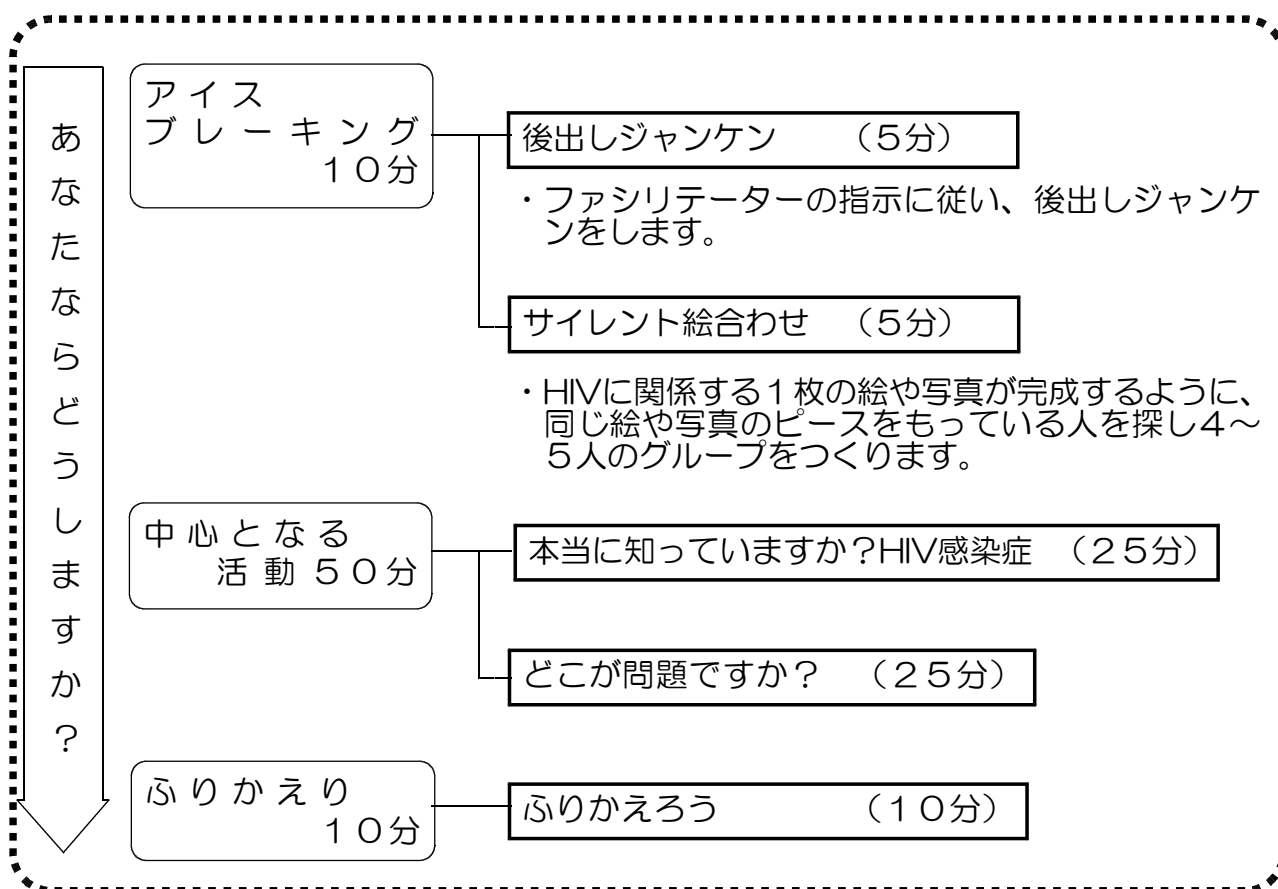
～HIV感染者・エイズ患者に対する理解～



## ねらい

HIV感染症やエイズに対する正しい理解を深め、誤解や思い込みから生まれる偏見や差別をなくして、共に生きていくことの大切さについて考えます。

## 学習の流れ（70分）



## 元気の出るメッセージ



「レッドリボン」は、あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。

私たち一人一人が、エイズを正しく理解し、このレッドリボンの意味を知り、身に付けることによって、今どんなことができるかを考えていきたいですね。



## 本当に知っていますか？HIV感染症



- 1 ワークシートに、各自○か×を記入します。
- 2 各問題の答えや解説とHIV感染症・エイズについての話を聞きます。
- 3 気づいたことや感じたことを発表します。



各市町村の保健福祉課等関係部局と連携をとり、専門的な立場から解説をしてもらうと効果的です。



## どこが問題ですか？



- 1 ワークシートのエピソードを読み、どこが問題かをグループで話し合います。
- 2 出てきた問題点に対し、どう対応すればよいかをワークシートに各自記入し、グループで話し合います。
- 4 話し合っ出てきた対応策を発表します。
- 5 気づいたことや感じたことを発表します。



アクティビティ①などを参考にして、HIV感染症に対する正しい知識をもった上で考えることが大切です。

### 「本当に知っていますか？HIV感染症」の解説例

- ①【×】HIVは水に弱く、人体外では生きることができないため、HIV感染者と一緒にプールお風呂に入っても感染することはありません。
- ②【×】HIVに感染している母親が普通分娩で子どもを生むと約20%～30%の子どもが感染する可能性があります。しかし、適切な医療により感染の可能性を引き下げることができます。
- ③【○】日本では感染経路の大半が性行為（セックス）による感染です。感染の要因があれば誰でもうつる可能性があります。
- ④【○】匿名、無料で各保健所で検査を受けることができます。もし、陽性の場合は、保健所の医師から今後の生活・治療についてアドバイス等が受けられます。
- ⑤【×】ネコのエイズをひきおこすのはFIV（ネコ免疫不全ウィルス）です。人のエイズとよく似た症状をおこしますが、ネコに特有の病気で人に感染することはありません。
- ⑥【×】HIVは蚊やダニ、その他人間の血を吸う虫からは感染しません。また、感染者が使用した便器や食器を共有しても感染しません。

※その他のHIV感染・エイズに関する内容については、資料等を基に追加説明してください。

**本当に知っていますか？ HIV感染症**

( ) の中に○か×を入れてください。

- ① HIV感染者と一緒にプールやお風呂にはいると感染する。( )
- ② HIV感染者の母から生まれる子どもは必ずHIV感染者となる。( )
- ③ 誰もがHIVに感染する可能性がある。( )
- ④ HIVに感染しているかの検査は匿名・無料でできる。( )
- ⑤ ネコのエイズは、人にうつることがある。( )
- ⑥ HIV感染者をさした蚊やダニにさされると感染する。( )



**エピソード**

**どこが問題ですか？**

- ① 親友のAさんの子どもとあなたの子どもは、同じスイミングスクールに通っています。ある日、Aさんが相談にのってほしいと、あなたの家にやってきました。
- ② Aさんは真剣な表情で、苦しい胸の内を話してくれました。それはAさんがHIVに感染していること。そして、そのことを理由に子どもがスイミングスクールから一時的に通うことを拒否されていること。
- ③ Aさんから「うちの子どもは水泳が大好きで、今までどおり、他の子どもと一緒に、スイミングスクールに通わせたいのに…。いったい私はどうしたらいいの?!」と相談を受けました。

○ 問題点



○ 対応策

--	--